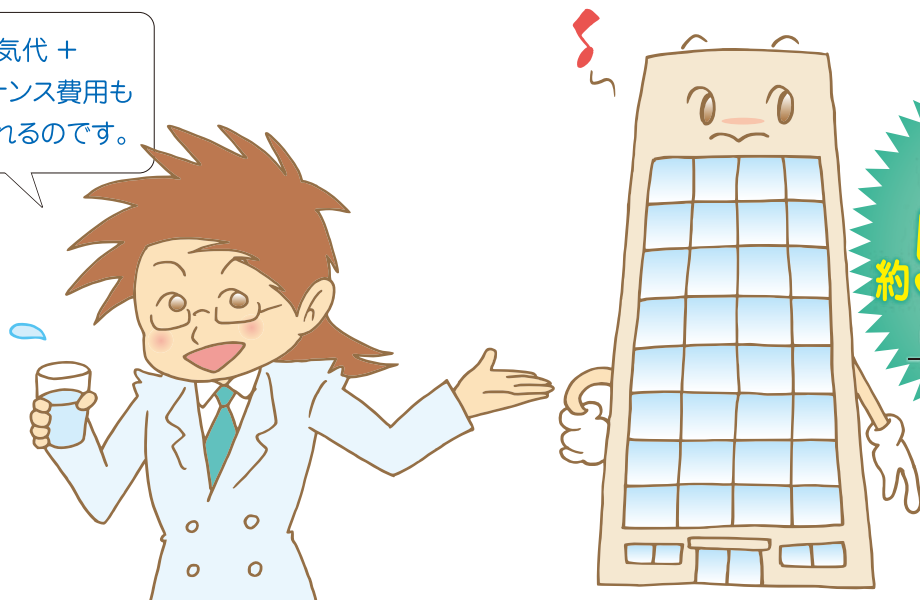


# 増圧直結方式による効果

マンション敷地内の水道管を水道本管に直結することで受水槽が不要になることから、省エネ効果が得られるだけでなく、受水槽の維持・メンテナンス費用を削減することができ、管理費の削減にも有効です。

電気代 +  
メンテナンス費用も  
削減されるのです。



メンテナンス費用が  
**約55%削減**  
※出典:「既存マンション省エネ改修のご提案」  
一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会より

## 二大費用削減効果

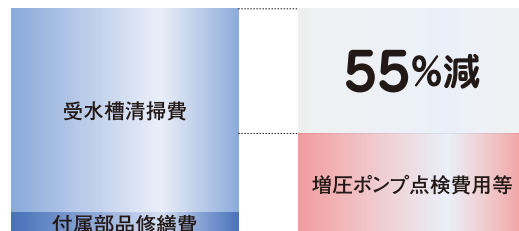
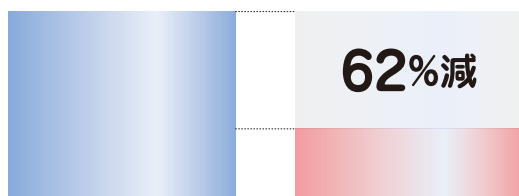
都内マンション7階建て35戸(増圧直結ポンプへの変更例)

※出典:「既存マンション省エネ改修のご提案」一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会より

### 省エネ→電気代削減

+

### メンテナンス費用削減



差額  
年間**114,760円**の  
電気代削減!

合計**234,760円/年**

合計**120,000円**の  
メンテナンス費用削減!

## ワンポイント

給水方式の変更に関する決議は、形状の著しい変化はないため、普通決議です。受水槽の撤去後のスペース活用方法で、形状が著しく変わる場合に特別決議となる場合もあります。

ポンプや受水槽の取替え時期や給水管の更新工事などのタイミングで実施するのが一般的です。

## コラ

増圧直結方式への切り替えに際して、道路から敷地までの工事については東京都水道局の負担により施工をしています。詳しくは東京都水道局へお問い合わせください。(31ページを参照ください。)